Diector- Proprietario Shuho Nakanishi
Redacção AvenidaBrig. Luiz Antonio
N26. São Paulo

NIPPON SHIMBUN

日本新聞

Caixa Postal 2273
São paulo

ブラジル・サンパウロ市
日本新聞社
編輯兼發行人 中西周甫
購讀料 一ケ年三〇ミル

聖州義塾 受
Rua Galvão
Bueno 85

ドトール
高岡專太郎
聖市コンセリエイロ
フルータール街四五
電話 二ー四〇七五

上海の紛騷に備ふ
我海軍の方針

二十二日の閣議で上海方面の居留邦人保護に關して種々協議の結果 大角海相に一任したが海軍の警備狀態及方針は

上海には現在〇〇名の特別陸戰隊と鹽澤第二艦隊司令官の率ひる軍艦 安宅 平戸 常盤 浦風の四隻あり重要地點を警備してゐる 二十一日深更吳軍港を發した巡洋艦大井 特別陸戰隊若干名便乘 外四隻及航空母艦二隻二十三日中に全部上海に到着し 警備は更に充實し在留邦人の密集地は完全に保護する計畫である 其他事態擴大を憂ひ佐世保より聯合艦隊の一部派遣する筈になつてゐる

斷乎たる必要手段に出でん
上海村井總領事期限附
最後的抗議をなす

芳澤外相は二十二日の閣議承認を經て上海こう日の暴狀に對して 法的解決をなす樣村井總領事に訓令した 政府は抗日會の即時廢止 排日徹底的取締りに重點を置き 支那の態度曖昧なれば邦人保護の見地から斷乎自衞上の必要手段に出る事となつた

上海發二十二日 支那側の排日行爲に關する村井總領事の要求に滿足なる回答無き場合更に期限附最後的抗議を呈出し尚應ぜざるに於ては海軍は自衞上必要手段に出づ可く萬般準備を整へてゐる 尚事態が今後更に惡化するに於ては目下滯京中の重光公使を即時歸任せしむることゝ決定

支那側の回答誠意なし

上海發二十二日 當地政府及市長は二十日 日本の抗議に對し排日だん取締り要求に對しては 事民衆の運動に關し 政府としては法に觸れざる限り制裁の方法無し と日本の要求を拒絕し逆に總領事は市長に遺憾の意を表せよと抗議して來た

海軍次官參內上海事件を奏上す

大角海相は二十一日來風邪なるが故に 海軍次官が代つて二十三日午前十一時參內して上海事件と南京政府の件につき奏上した

滿蒙建設協議會

外務省と軍部とは滿蒙建設問題につき二十三日正午から聯合協議會を開き 芳澤外相 荒木陸相等出席した

山岡關東長官着任

大連二十三日發 新任關東長官山岡滿之助氏は 二十三日午前九時官民多數の出迎を受け着任した

產業組合主義

紫峰生

組合員にして產業組合の根本精神を理解せず 其の眞髓をわきまへざる幹部が資本主義と產業組合主義との差異を了解せざる時は 自然其の產業組合は資本主義的營利本位の一個の株式會社の形態と化し 何等殆んど相撰ぶなきに至り產業組合設立の本旨に反するに至るものである

務嘗て北西線の某產業組合の專理事は產業組合の概念すらも有せず 彼亦熱心に研究する事も敢てせず 押さるるままに專務理事になりすまして營利本位に走り組合精神と反して却つて挑戰的態度を以て臨み 純然たる株式會社の業務に等しき經營を試みたことが歴然として指摘されてゐる 心ある組合員は此の傾向をみて忠言を惜まなかつたと云ふが 彼は組合主義と資本主義を混同して一本調子に押し進んだ結果產業組合運動に大なる障害を與へ 一種の排斥運動をさへ起し 外人側の感情をすら害し 遂には產業協調を以て終始一貫したる我等の植民史に汚點を印せんとし 地方的紛擾をすら醸したことは 產業組合運動に從事するものの深く遺憾としたところである

筆者は勸業部當務者に此の恐る可き傾向を指摘して 警告を發し一日も早く改善する樣注意を促したるも 勸業部當局は徒らに傍觀の態度を以て臨み 事態漸く惡化の傾向を見て始めてあわて出したと云ふ醜態を演じてゐる

產業組合は人的だん體であつて決して資本主義的だん體ではない 即ち人的要素に重點を置き 相互助け自力に依り自分等の力のみに依つて運命の開拓を試みる所に產業組合の使命がある 此の精神を理解せずして流行を追つて設立せんとする現下の趨勢は吾人の賛せざる所である

人的要素を第一段とし 資本的要素を第二段とす可き產業組合に 各地に於ける產業組合を見るに 何れも資本的要素を第一段とし 人的要素を第二段とするの顚倒的の傾向を發見する 須らくだん體訓練 組合精神の皷吹高調に努力し 使命を果し其運用に努力すべきである

產業組合を經營し又其の指導啓發の任にある ものの注意せざる可からざる所である 組合思想と組合主義の高調さ所に產業組合の發達は望むことを得ない

總選擧の立候補八百名
資金調達難で減少

警保局の豫想では締切日の十三日迄には 立候補は八百名に上る可く 第一回普選に九六五名第二回に八四〇名だつたが 今回は不景氣の影響で資金調達難で減少するだらうと尚當局の發表に依れば 普選第二回の全國有權者總數は 一三、一三七、八四一人で之を昭和五年の普選第一回有權者總數 一二、八一三、一九三人に比すれば四二四、六四八人の增加となつてゐる

總選擧立候補の色分け

二十三日東京無電 總選擧期日發表第二日午後四時現在の立候補者數は 政友會 四五 民政黨 四七 中立 六 大衆 二 勞民 一 革新 一 其他 二 合計 一〇四名

政友會の選擧戰スローガン

二十三日東京無電 正直犬養 嘘つき犬養 景氣か不景氣か 不景氣製造黨を倒せ 等 民政黨を毒づいたのが多い

政府の選擧關係費

內務遞信司法各省の大藏省に對する總選擧關係費責任支出要求額は 內務 二百五万圓 遞信 百九十万圓 司法 六十一万圓 合計 四百五十六万圓

母國經濟界

金兌換停止の勅令

二十七日の定例閣議で金兌換停止の緊急勅令を決する筈

六年度貿易額輸入超過

大藏省發表六年度內地植民地を含む 外國貿易額

輸出 一一七九二一一千圓
輸入 一三一九四〇九千圓
輸入超過 一四〇一九八千圓

正金銀行北米へ正貨現送す

正金銀行では賣物ドル爲替一部の決濟用として 二十三日橫濱出帆の川崎汽船相洋丸でアメリカに向け一千萬圓の正貨を現送する事に決定した

サンビセンテ四百年祭
廿二日華やかに擧行さる
雄傑マルチン アフォンソ デ ソーザの偉業を追憶して

既報の如くサンビセンテ及びサントス市に於てサンビセンテ建設四百年祭が華々しく擧行された サンパウロ州は勿論全國より祝電が發せられ 國旗は津々浦々にまで掲げられ 國民は等しく往時をしのび雄傑マルチンアフォンソデソーザの偉業を追憶したサンビセンテに於ては曉早く午前五時廿一發の祝砲轟き奉祝氣分が全市に漲つた 同八時由緒あるサンビセンテ敎會にてリードスパツトス神父執行のもとに音樂の裡にミツサカンタータが壯嚴に行はれた 裝飾美はしき一月廿二日廣場に於ても多數の群衆を前にジョゼ マリア パレイラ デ ララ サントス司敎により野外ミツサが行はれた 祭壇は マルチン アフォンソ デ ソーザの帆船を模倣せる二つの畫面を側に模造地球を置ける所に備へ付けてあつた

サンビセンテ建設紀念碑

官民一致の儀式

サンパウロ執政官マノエル ラベロ大佐は午前十時シルバールド大藏長官メウドンサ リーマ交通長官 エンリツク ジョーヂ ゲーデス サンパウロ市長 第二區だん長ゴヤス モンテイロ ミケル ゴスタ將軍代理シルビーノ フブレーガ中尉その他と共にサントス着 プロテゲーネス ギマイライス海軍大臣 サントス市長等の出迎へを受けた 一行のサントス驛着に際しては海軍陸戰隊の音樂隊が國歌を吹奏して歡迎した 直に自動車にてサンビセンテ市役所に向ひ 同所に於て官民一致の盛大なる儀式が行はれた ポルトガル植民地からは四百年祭を記念すべく青に赤で塗めぬいたクルゼーロの幟を贈呈したが 同夜は今回の祝賀祭に列席すべくわざ〳〵來伯したポルトガル驅逐艦カルバーリヨ デ アラウジヨの士官等を主賓とし セアラバイア二隻の士官等を招きレセプソンが催された なほ記念祭は廿七日まで行はるる筈

發芽確実
SEMENTES.
セギ商店
聖市 カイシヤ 一七一七

海外ニユース

舊印度総督旅に病む

カイロ二十二日 舊印度總督前藏相たりしレデロンク卿は埃及旅行中ルタソールで發病危篤 醫師看護婦飛行機で急行

英國內閣の危機

倫敦二十二日 英國政府は財政政策に關する閣內の意見相違から再び危機に當面す

勞農政府の第二次五ケ年計畫

モスクワ二十二日 勞農聯邦は第二次五ケ年計畫を立案 一月三十日の黨大會に附議する筈

英國の總選擧時期

倫敦廿三日發 英國議會は廿八日木曜日解散せらるべく豫想せられ 總選擧は二月下旬頃と見られてゐる

獨佛の睨み合ひ

伯林廿三日發 獨逸國防大臣はフランス上院に於てボアジエワス將軍の云へるドイツ軍擴云々に對し聲明書を公表しドイツは單に條約にもとづき陸軍を編成してゐるに過ぎずドイツ學生は國民間の平和を皷吹する敎育を受けつつある なほ聲明書の兩國軍備豫算の比較によれば獨乙七百万マルクに對し フランスは百四十億フランである

英[illegible]なぐ電話

倫敦廿三[illegible]間電話は 來る二月一日より開通せらるゝ筈で 初交話は英首相マクド[illegible]リカ總理大臣ヘルツゾッグ大將との間に行はれる

[illegible]も同じ財政難

華府廿[illegible]會中の下院はフーバー大統領提案にかゝる財政立直合同最初の資金とし[illegible]クレヂツト設定を滿場一致可決した

[illegible]の戰債支拂ひ
年間延期

伯林廿三[illegible]開催されに戰[illegible]ヂツト設定[illegible]議に於て今[illegible]る諸問題[illegible]委員間に一[illegible]協定案は現[illegible]員會の承認[illegible]てゐる石協定案[illegible]社及び銀行に[illegible]トを容易ならしめると同時に地方獨逸銀行だん委員會が負債者の利益を代表するものとしてゐるが 現在の協定は昨年八月六ケ月の期間を以て取り極められたもので二月には期間が終了する 新協定案は二月廿日より實施され一年間支拂ひを延期する 但し獨逸がモラトリアム執行する場合は無効たることが記せられてあり多くの點が改正せられてゐる 協定案中に曰く 最近行はれた 獨逸の引出は經濟的危機を惹起したこれからの引出は豫算に直面して經濟狀たい明かならざる不信用により惹起したもので 獨逸の銀行 殊に中央銀行たるレイクスバンクのクレヂツト制度が今回の引出により著しく弱められてゐると因に債權國は合衆國 白耳義 丁抹 イギリス フランス ポーランド 伊太利 諾威 スエーデン スイスの十ケ國である

伯國北大 醫學士
今田求
リンス 裁判所前

醫學士
齊藤等
バウルー 電話 二六九

朝夕御使用の齒磨は象印衛生
ハミガキ粉を

齒科醫
金城山戶
ルア アベニーダ コンデツサ
サンジヨアキン 二一六番
電話 七 三三八四

FAZENDA PAGET
Estaçãn joão Ramalho E. F. Sorcoabana
土地賣却
十アルケーレスを一區とし
三年年賦拂 無利子
▲耕地內には既に開墾開始中の
日英兩植民地あり
御用の方は日本文にて直接耕地
支配人宛御照會ありたし

●新學期開始 二月一日
サンパウロ學院
父兄會寄宿舍
一 師範 中學 商業 其他專門學校豫備科
月謝 廿五ミル
一 葡語 英語 佛語 日本語科 （晝夜共）
月謝 一年生 十ミル 二年生 十五ミル
一 寄宿舍 （舍費 一二〇ミル）
寄宿舍は總て無月謝とす
主任 木村末喜
聖市 ルア サン ジヨアキン 六七番

◇新學期開始
二月一日より
小學部 中學部
女學部
聖フランシスコ學園
青木新刀
聖市イピランガ ビスコンデダ コスタ街二

上海事件

反日團體にして即時解決せざれば斷乎武力に訴へん

我政府は上海事件に對する要求中　他の如何なる條項が容認さるるとも抗日會の即時解散が實行されざる限り實力に依つても解決せんとする方針を更に今一應　抗日會解散の最後通牒をなし　斷乎武力に依る方針で政府は二十五日之れに對する善後處置を協議した

外交手段に依賴し誠意なくば實力を以てせん

海軍は二十五日午後外務關係者を交へ上海事件につき協議したが　海軍としては飽迄外交々渉に依賴し　若し支那の誠意認めざるに於ては實力を以て抗日會の解散を計るに決した

支那側誠意なし

村井總領事最後通牒を請願す

二十五日上海發　村井總領事は本日午後約一時間十五分に亘り　吳上海市長と會見したが　支那に誠意なきこと明かとなつたので最後通牒を發す可く政府に請願した

上海工部局外人參事會員は日本の態度を是とす

二十五日上海發　日支紛糾につき工部局は本日外人參事會員のみの特別會議を開き　民國日報閉鎖抗日會解散を命ずるに滿場一致何れも日本のたい度を是として居る

支那側警備を整ふ

二十五日上海發　支那側では愈々日本が二十四時間の期限附の最後通牒を發し　期限の切れるを待つて一氣に重要地點を占據するとの噂が傳はり要所々々に高射砲を備へつけ飛行機の襲來に備へ　市街一帶に多數の軍隊を配置する等戰時の如き警備をなしてゐる

我海軍居留民保護策を協議す

二十六日上海發　海軍側は形勢逼迫に鑑み居留民保護策につき協議す

支那側の對日協議

南京政府の中央常務會議は昨日對日方策につき上海を中心として重要協議を行つたが現在の情勢よりして日本の要求を容れん外なしとて　上海し政府に提出せる日本の要求を全部之を容認することに決した　尚抗日會の解散方法審議中だが　蔣介石を止むを得ざる場合は斷乎たる彈壓手段を執る肚をきめてゐる模樣

米國政府東洋艦隊に緊急命令を發す

確報に依れば米國政府は　上海の情勢重大化に鑑み在留米國人保護の爲め東洋艦隊に　マニラに於て待機姿勢を執る可く緊急命令を發た

聯盟理事會上海事件を上程す

シユネーバ二十五日發　第六十六回聯盟理事會は豫定の如く本日正午より　フランス代表ボール　ホンクール議長の下に開會され　午後一時一先づ散會したが　支那代表の强要により午後五時四十分から續會　日支問題を緊急上程討議の結果　議長ボンクールは上海の情勢極めて重大であり且つ同域は共同租界を控へてゐるので　事たい一層複雜であるから予は理事會の名に於て　日支兩國政府に對して上海に於て新なる衝突の勃發を阻止する樣全力を盡さんことを要望する考へであると述べたが　會議は約二時間二十分にして午後八時散會明日午前十時半より更に續會することとなつた

南京政府の危機

上海廿五日　上海事件に關する對日政策について支那政府當局者間に不一致を來し　行政院長孫科外交部長陳友仁二氏は辭職した

滿洲獨立政府樹立か

北平廿五日　當地新聞は奉天新政府は來月一日若しくは六日日本統御の下に樹立せらるゝであらうと發表してゐるが　新政府は共和制によるか專制によるかは未た決定されてゐない

廣島電信隊支那へ出動す

支那駐屯軍通信部隊補充の爲め出動を命ぜられた廣島電信隊若干は　二十五日午後十一時二十分廣島驛發列車で朝鮮經由で出發した

伏見若宮博義王妃殿下には二十六日午後二時二十七分宮家を繼がせれるる第一王子を御分娩あらせられた

東京第五區より麻生久氏打つて出づ

東京第五區は　加藤勘十　松岡駒吉の各無產黨が候補斷念したので　大衆全國黨麻生久立候補　大山郁夫の後を承け奮戰に決す

發聲映畫で選擧戰

東京廿五日　總選擧を目前に各黨とも準備に忙殺されてゐるが　政友會幹部連は近く開かるる政友會大會に於て首相及び閣僚の爲す演說要旨について協議した　大會は發聲映畫に納め訪問困難なる地方で上映されると

サルバドル共和國に暴動

英米加各國軍艦急行

サンサルバドル廿四日　首府より數キロを距りたる二都市に暴動起り政府軍と衝突した　當局により直に全國に戒嚴令が布かれたが　米國驅逐艦一隻　戰鬪艦二隻　英國驅逐艦一隻　カナダ戰鬪艦二隻が到着　各國在留民保護に當つてゐる

對米爲替は三十弗以下に低落せん

廿六日東京無電　對米爲替は將來三十ドル以下に低落するとの豫想の下に　諸株一齊に爆發し　後場は立會休止した

一九三一年度海外貿易額

フランス	單位法
輸入	四二、一九九、〇〇〇、〇〇〇
輸出	三〇、四二一、〇〇〇、〇〇〇
輸入超	一一、七七八、〇〇〇、〇〇〇

北米合衆國	單位弗
輸出	二、四二四、〇〇〇、〇〇〇
輸入	二、〇九〇、〇〇〇、〇〇〇
輸出超	三三四、〇〇〇、〇〇〇

輸出バナナ撿査の結果

二割六分の不合格を出す

州政府當局が輸出バナナの將來を考へ　粗惡品の搬出を防止する爲めに一月一日から實施した品質撿査の成績は　意外に格落品を出し　當業者をして困惑せしめてゐる樣で　噂は噂を產み　某々は三萬房の不合格品を出したとか何某は六百打の廢却を余儀なくされたとか　然して此等の不合格品は郊外にばら蒔いてしまつたとか　ジユキヤ一帶は此等の噂で持ちきつてゐる　當業者も成行如何かと手に汗を握つて形勢を注意して居るが　事實サントス阜頭の成績表を見るに積出高の二割六分が不合格となつて居る　甚しきものは六割以上の格落ち品を出したものさへある位で　組合長古谷氏は事たい容易ならずと考へ　今後は運搬費の損失を蒙る不合格品の運送を見合せ　品質特に精選されたし　と一般に注意書を發送した　品落ちは多くペンカは八以下あるも　スリキズ又は月燒けなどが多く不合格品として取扱はれてゐる樣だ

北西線

アバイ驛地方の蠶業

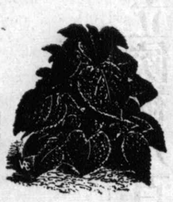
同胞の蠶業者は十五　六家族で二十五日頃第三期の掃立にかゝるが　一キロ五百グラム位を掃立つる由　第二期の收繭成績は八分出來で收繭高一五〇〇キロの見込　桑は五年ものが最古で　ノゲーラにも七、八家族　バウルー附近のサンルイス耕地にも七、八家族專ら養蠶に從事してゐる　此等は多く步合でやつてゐるものが多い　カンピーナス絹糸工場の云ふ所では　アバイ郡の產繭が最も多く成績も良好次はソロカバナ線アマツシヤード驛が重きをなしてゐると　因に目下の相場は四ミル乃至五ミル五百で平均五ミル見當と稱してゐる

春場所を控へて

東方力士も脫退か

相撲協會東方力士一同は　先般の協會と西方力士の紛擾以來自重して今にち迄　其の解決を待つたが未だ圓滿解決をみず遂に協會は現狀の下に新番附を編成し　來る四日を初日として春場所興業をすることに決定したが　協會は東方力士に何等の相談をなさず　且つ玉錦能代潟清水川等は二十四日友人の情誼として一同新興力士だんに勸告したいと申し出たにも拘らず　協會は其必要なしとて其希望を一蹴し　更に武藏山の復歸等についても協會側の處置にあきたらず　此等の不平が東方幕內力士中に擴まつて　玉錦を除く幕內二十餘名の力士は二十六日に集合　協會に反省を促す旨の聲明書を作成し　玉錦に提示して贊同を求めることとなつたが　玉錦も贊同の模樣で勢いの趣く所　或は東方力士も脫退に迄行くやも知れず　角界の紛擾は果然擴大重大化して來た

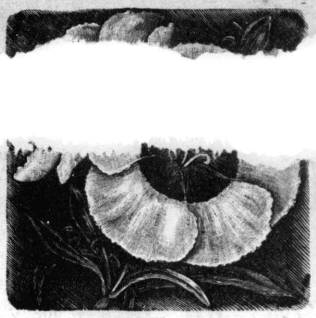
植民住宅のジヤルジンを飾る今蒔きの草花



雁來紅

Perilla Nankinensis

力強い感じのある花で　撫子が女性なら雁來紅は男性的である　殊にあの葉にはあの花には　强さが象徵されてゐる　堀立の住宅の庭にも調和する花で　ペンキ塗りの家ともよく調和[illegible]莧科植物[illegible]などに植込むにいい花である　[illegible]色[illegible]ものは多種あり　十樣錦　紅紫黃[illegible]どある　何れも莖丈五〇センチメートル[illegible]い隋圓形で兩端は尖り長い葉柄を以[illegible]百[illegible]と直　形容し難い美はしさを見する[illegible]花は[illegible]集まつて咲く



撫子

Dianthus Hedwigi

撫子　何[illegible]るそしてやさしい名だらう　女性の代[illegible]飽く迄[illegible]若い處女の風情ある花[illegible]女郎花も女らしい情趣を持つてゐるが　撫子は又變つた趣のある花である　撫子と云ふのは普通石竹とも稱されて　同科同屬で花も葉も通常の撫子に酷似してゐる　花は單辨　重辨の數種がある　花辨の上部は極めて淺く分裂してゐるばかりである　希臘（ギリシヤ）人は此の花を「神聖なる花」とし　羅馬（ローマ）人は「喜びの花」と賞めたたへた普通花は四季を通じて開くものである

PAPELARIA BRASILEIRA
Rua Riachuelo, 12 —::— S. PAULO
事務學校用文房具
保証附萬年筆
日本人諸君におなじみの深い文具店
パペラリヤブラジレイラ

Masuji Toyoshi
Caixa Po tal 23 ão paulo
農工品類
肥料　藥品　農具　諸機械
通信販賣
學用品　文房具　雜貨　小間物
謄寫版　ミシン機
豐吉眞水路商店
聖市セレス街一二
函郵二三

家具製造販賣
中山伴一郎
ルア　グリセリオ　一六一二　電話　七-四四七〇番

貸自動車は
同胞運轉手の居る
ガラージ　コングレツソ
電話二〇〇八一　プラサジヨンメンデス

雨期に罹かる皮膚病
ピシノール軟膏
適應症
タムシ　ヒゼン　シラクモ　インキンタムシ　小兒のクサ　ナマヅカユミアルデキモノ　フキデモノ　毛ビツシヨ　ノミ　ダニ　ビツシヨ等の食ひ口　赤んぼうマタのタダレ　フエリーダ　土マケ等
寄生性及一般皮膚病の特効藥
到る所の有名な藥店及日本人商店に販賣す

和洋酒類　內外製菓　清涼飲料　其他
村上菓子店
イルマンシンプリシナ街二〇
食堂パウリスタ
村上製菓部
ボニータ街三

無刀藥諸病治療
北米物理療法醫
大村熊之允
聖市コンデ　デ　ピニール街一五番

醫師
山田隆次
聖市コンデ　デ　サルゼーダス二〇
電話二一二六八八

コーヒー其他輸出運送手續
輸入品其他通關手續
通關手續取扱事務所
主任　小淵友市
Rua Commendador Martino 142
Caixa 657　Santos

食料品　雜貨　販賣
上原直勝
サントス市ラルゴ　セツテ　デ　セテンブロ一六

大阪商船會社切符仲次
成功館　古謝將義
サントス市ラルゴ　セツテ　デ　セテンブロ一五

ドトール
菊地圓平
サントス市　アルマシヤール
ペイシヨツト九七　電話一四〇三

Machina Estação Itariry
proprietario MOREIRA VIEGA & CIA. S. PAULO　L. santos-juquia
不景氣を追ひ拂ふべく
イタリリー驛に精米所を求め共存共榮を主義として極く好條件の下にサツクヴアジー金錢の御用立寺御便利を取り計ひます多少に不拘ず御用命下さい特にモミは何千俵でも一時に買入れます
支配人　與那嶺仁五郎
J. YONAMINE
Estação Itariry
Linha santos-juquia

簡易食堂
小田
聖市コンデ　サルゼーダス街一三

第三號

日本新聞

一九三二年一月二十八日

A imigração Japonesa

Vitalidade fisica
Potencia economica
Integridade moral

Incontestavelmente, os japonezes constituem a raça ideal para a imigração brasileira. O nosso territorio, vastissimo, bafejado de situações climatericas as mais variadas, abundantissimo em riquezas naturaes, e a nossa raça, pacifica e cheia de aspirações,— encontram nos filhos da velha nação estremo oriental a gente mais apta para a manipulação das materias primas, tansformando-a em riqueza viva, e o povo de indole de adatação facil á nossa vida nacional.

Na verdade, uma das carateristicas principaes do povo japonez, e talvez mesmo a principal encarando-se esse povo pela sua feição economica, é esta: o japonez é uma gente essencialmente tecnica. Dificil seria, si fossemos fazer uma investigação, encontrarmos na coletividade niponica um homem que não haja trazido, das escolas de seu paiz, uma especialização profissional, seja essa de que modalidade for de atividade humana.

Por este facto, bem se póde tirar a certa conclusão de que, no Japão, não é apenas a instrução popular, nos seus varios graos primarios, e ainda secundarios, que está amplamente disseminada, resultando nesse milagre de uma absoluta porcentagem de alfabetisados, apontando-nos um povo onde nem um só individuo, ás vezes ainda anormal, que deixe de saber ler, escrever e calcular. Não apenas isto, mas a objetiva beleza economica de um povo onde cada individuo, adulto, viu desenvolvidas em si as suas melhores faculdades pessoaes e acentuada a sua vocação profissional.

De maneira que, fazendo de cada cidadão japonez um perfeito valor no sentido da produção maxima como unidade, o povo do Archipelago Extremo-oriental realiza um dos maiores principios de economia politica e faz do seu paiz um grande bazar, onde se vêem todos os productos oriundos da variada materia que a natureza lhe ofereça.

Ora, sendo o Brasil um vastissimo territorio riquissimo de materias primas, essa capacidade politecnica e polimorfa niponica é que nos vale. E com ser habilissimo operario — agricultor, manufatureiro, pescador, agricola, pecuario, etc. — o japonez é um povo de gente valida, na totalidade emigratoria.

Para o Brasil, nação nova, em formação, isto é de capital importancia.

Outra cousa que nos apresenta o niponico como o homem ideal para o povoamento de nosso sólo, é a da sua capacidade moral. Com uma profundo e visceral noção de dignidade pessoal, de honra coletiva, de cumprimento dos deveres, de sentimento de solidariedade, de respeito ás leis do paiz que habita, de persistencia e de sacrificio no trabalho; a sua compostura inegualavel na formação do lar, o seu carater pacifico e ordeiro, a noção clara e intransigente quanto á educação dos filhos, de amor e dedicação á terra; a sua cultura, a sua visão, a sua inteligencia e a sua espontanea maneira de discreção; os seus costumes de inimitavel e rude singeleza e o seu inquebrantavel sentimento de cordialidade — tudo isto faz do japonez o povo mais digno do orbe.

Para o Brasil, que tanto vive hoje em luta com a invasão de povos das mais adventicias e insidiosas teorias politicas, indesejaveis e irreverentes, sem respeito á ordem politica e social já aqui estabelecida e consolidada — esse predicado da gente niponica não passa sem um timbre bem especial.

Quem já viu, nas ruas da cidade, um pedinte japonez? Quem já encontrou um bebado amolecido pelo vicio ou um velho imprestavel valendo-se da piedade publica?

Ninguem!

Valor fisico inestimavel. Unidade economico-financeiro ponderavel. Capacidade moral a toda prova.

Povo sabio, estoico e feliz.

ALVARO DE CAMPOS

◆

サンパウロ市建設三百七十八年祭

ラルゴダセ その日の盛觀

本月廿五日は實にサンパウロ建設三百七十八年に相當するので 政府は大統領令を以て公休日となし 市中のビルディングには自由の國旗が掲揚され 歡喜によへる市民は早朝より 州政廳前のサンパウロ建設記念碑を繞つてビーバサンパウロを連呼し奉祝氣分漲る 定刻一時エンリツクジヨーヂ ゲーデス市長は聲も朗かに祝辭を讀み上げ サンパウロが未だピラチニンガと稱せられし往時よりの歴史を語り 多くの使徒の偉業を追憶し 現在斯くまでに發達を遂げたサンパウロ市を稱讃した 市長の演説終りたる後 群衆は祭典執行場たるラルゴダセに流れ込み 見る〳〵うちにさしも廣きカテドラル前の廣場も人の海と化し 有史この方の盛觀を呈した 法科大學生の一だん が自由のサンパウロ 組織と秩序 過去に於けると同樣今にちもなほ前進するサンパウロ ビーバ ブラジルなどの檄を塗めぬいた旗幟を翳して意氣揚々と練歩けば 宗教だん隊も小旗を各自に振りつつ歡乎し これに和して壯觀この上なく 午後二時半 大小の旗幟はカテドラルの石段に並べられ祭典執行員の到着を待つて 幾千羽となく傳書鳩は空中に放たれ 赤地に黄色のクルゼーロの征服旗は微風に靡き追憶祭にふさはしき光景を現出し 人々の心を建設當時の昔に返した 間もなく備へつけられた擴聲器を前に當市醫學協會を代表しアルメイダ ジユニオール氏が第一聲市民に呼びかけ 續いて辯護士協會長アントニオ コベロ氏 技師協會長代理 その他有士連が入れ代り立ち代り熱辯を振ひ その間拍手の響は鳴りも止まず贊同の聲天を壓したが この時生憎黑雲空を覆ひ猛雨襲來し折角のお祭を打消した 周圍の軒下に雨の止むを待つてゐた群衆も降りしきる雨に殘り惜しげに四時半散會した ビーバ サンパウロ エポーポ パウリスターノの叫びが雨の空に漂ひ三百七十八年前の英雄の面影を髣髴たらしめた

モジ産のトマテ

愈英本國へ進出

既報の如くモジダス産のトマテを愈々二月八日出帆のブリユスター汽船アルメーダスター號に投載第一回試送として二十箱を發送することになつた

北米市場開拓は本年末

キユーバに於ける本年のトマテの作柄頗る不成績といふ報告に刺激されて ニユーヨーク市場へモジダス産トマテ輸出の計畫が進みつつあつたが 植物檢査所の輸入許可證取附の必要あり愈々準備を整へて本年末には 積出すことに進みつつある 伯國農産否日本人の手で栽培されたものが獨自の市場を開拓し行くことは近來の快事である 輸入許可証の取附手續はぬからず それぞれ運動中と云ふから 此計畫は予定通り甘く運ぶものと見られてゐる

小學校の入學願書には印紙の貼付を要す

州立郡立又は私立學校への入學願書には必らず二ミルの印紙を貼付せねばならぬことに新法令で發布された

此の國では一學年に入學するばかりが入學でなく 各學年に進級するのも 凡べて入學願書を要することになつて居る法令は小學校なると幼稚園なるとを問はず州立郡立又は私立學校への入學願書は 生徒の父兄又は後見人より必らず印紙二ミルを貼付して學校へ提出するを要す 但し願書の署名証證を免除し印紙收入は農村又は職業教育の普及に充當する タビリオンの署名証證は免除されてゐるから印紙を貼付して署名すればいいことになつてゐる

リベロンプレツトに於ける

内山總領事歡迎會

リベロン プレツト發 内山總領事は豫定通り當地方巡視の爲め本月廿一日午前六時五十分當驛に着 全日正午成瀬副領事主催セントラルホテルに於て催された バンケツテに出席したる後 豫定通り耕地視察等を終へ廿三日午前七時二十分 イガラパーバ方面へ向け出發した 因に歡迎會に出席したる賓客は次の通りであつた 内山總領事ジヨアン デイアスアルーダ書記 フエイラ フランサ判事 ポルトガル副領事 イタリヤ領事館書記 サンパウロ銀行支配人 ブラジル銀行支配人 福川蔭然囑託 坂本海興出張所長その他新聞記者多數

家庭常備藥の無料配布

パ延長線と北西線へ

同仁會から引續き一〇六箱をパウリスタ延長線と北西線の一部に配送した 殘りのものは全部北西線へ發送することになり 目下準備を急いでゐる

駐伯大使任命

奉天總領事林久治郎氏

二十七日附を以てブラジル大使に任命された

上海事件

續報

上海市長抗日會の解散を命ず

上海二十六日發 上海呉市長は愈々日本の要求を容れ二十七日抗日會に對し解散命令を發することに決した

アメリカ政府は現地保護方針

傳聞するにアメリカ政府は 上海に於ける事態迫るや從來の居留民引揚げの方針を變更して 上海總領事へ廣汎なる權限を與へ居留民の現地保護方針を執るに至つた 既に東洋艦隊をマニラに於て待機命令を發し 二十六日驅逐艦一隻上海に急行した 列國の對支政策の効果と見られ重視されてゐる

米國人に對する暴狀

奉天二十六日發 支那本土は無統制狀態にあり 内外人に各種の不法行爲頻繁し 一米婦人は上海港外で暴行され 米汽船々長は漢口で拉致されまた一米人は上海で歩哨の爲め無警告で射殺された

外交部長の交迭

南京二十六日發 行政委員は今朝外交部長陳銘樞を任命した

聯盟理事會は

調査完了迄放任せん

ジユネーヴ二十六日發 日支問題の審議をした本日の理事會十二ケ國非公式會議で 此際日支兩代表に對して各々本國政府が現在の對立的態度を緩和す可き樣勸告するといふに決し散會したが 結局此回の理事會では之以上日支問題の審議を行はず 總べては近く出發す可き理事會の支那調査委員の調査完了迄現在のまま放任されるものと期待されてゐる

議[illegible]散一週間後

[illegible]選擧戰

[illegible]に中立無産派も加はり

議會開[illegible]前哨線終り第一圏の實線に入り 言論 文[illegible]さては小唄行進曲等あらゆる新戰術を用ひ[illegible]めつつあるが 與黨政友會は大体候補者の整理[illegible]逆了り 廿七日は第一回公認候補發表 政友[illegible]犬養は地方遊說に上り 選擧本部は久原一人[illegible]總出動の能動的活動をなすこととなつた 一方[illegible]始めより若槻井上 永井第一線に火蓋を切[illegible]分ち 各區に主任を定め舌戰に努めるが[illegible]無産派も加はり各自獨特の戰術を以て戰は[illegible]いよ〳〵白熱の度を増して來た

[illegible]便り

トマテの[illegible]十五ミル リオ二十八ミル臺を

稱へてゐるが降雨續きでラツシヤード多く出廻り活氣なし 米月中旬頃より出始め三月にかけて盛るだらう 目下植付けてあるものは百五十萬本位と云はれてゐる

農談會

コツケーラでは中央日本人會主催で毎月第二の日曜に 共榮會では毎月二回位農談會を開き勸業部の北村豐治氏が都度臨席して指導してゐるが 共榮會の次ぎの開會は二月の第一日曜になつてゐる 何れも蔬菜栽培の研究で各々三十人位の講習者がある コツケーラ青年會は試作場を有し目下獨乙の免疫種バタタの試作をしてゐる

小池靜雄氏の公判

正當防衛と認め

無罪の宣告

北西線リンス驛上塚第二植民地アリアンサ三區長野縣人小池靜雄氏が 去年十月下旬家宅侵入暴行を加へんとする同植民地同縣人矢島良勝に對し ピストルを放射して重傷を負はせたる傷害事件は 爾來リンス地方裁判所豫審部に於て 日人並に多數の證人を喚問嚴重取調べの後ち 去十九日公判開廷の結果 小池氏の該行爲は當然正當防衛の止むを得ざるにでたるものと認め無罪の宣告を與へられ 小池氏は茲に完全に晴天白日の身となつて 即日歸宅した 因に本事件に關しリンス市水城磯次氏は最初から最後まで通譯は勿論熱心に盡力されたにつき 同氏の仁俠に感激せるは啻に小池君のみではないといふことである

文化ペンソン

急激に增へた

貸カマ

一頃はコンデ街の遠藤書店とガルボンベーノ街の渡邊氏が文化ペンソンと銘打つて 貸カマを始めたが 安くて調法だといふので流行し始めた 其後ぼつ〳〵とあちらこちらで增へて來て 今日ではコンデを中心として 遠藤 岩尾おたねのペンソンオリエンテ 西田 大藤 愛善會 小笠原 タナアミといつた風に七軒の貸カマ屋ができた 一泊一ミル五百レースから二ミル位で 食事も別に割安に食べられるし亦外で自由に食べてきて 安くつて泊れるので人氣をよんで どこの貸カマ屋をのぞいても 毎晩滿員の盛況を呈してゐる

出産

リンス市ルアルイスガマ中須藥店主中須矢吉氏夫人は去六日女兒を分娩されたが正月生れを象徵する紫の石に因みてVolita ヨリタと命名されたヨリタ孃は第三女である

人事消息

▲アマツシヤード高田市太郎氏二十二日來聖

▲プロミツソン宮本浩氏 屋比久孟徳氏滯聖中

▲勸業部青木林藏氏二十二日プロミツソンへ出張

▲慶應大學生加賀孝德氏英國よりリオを經て二十五日着聖 奥地視察の上マゼラン海狹を通過再び英國へ

▲勸業部野村陸雄氏は賜暇歸朝の命に接し 二月八日出帆のモンテビデオ丸で家族を纏めて出發の筈

爲替相場

一月廿六日

日	六、四〇〇
英	五五、一五二
米	一九、九〇〇

浪花節

おなじみの

最近渡伯 南米呑洲

南米孤舟

一 日時 來る三十日土曜日 午後八時

一 場所 常盤ホテル

賑々しく御光來被下度願上候

CASA MOTOMU

Minesaku Matusaki

Matriz Rua Consolação 31o Teleph 5 5023
Filiaj Rua Conslção 14o Teleph 4 1124
Fabrica De Doces Rua Minas Geraes 27

SÃO PAULO

末崎菓子店

末崎峰作

小賣部
卸部
製造部

本店 聖市ルアコンソラソン三一〇 電話 五－五〇二三
支店 聖市ルアコンソラソン一四〇 電話 四－一一二四
工場 聖市ルアミナスジエラエス二七

家具 製造販賣

カーザ廣島

鹽田安太郎

聖市ルアコンソラソン二八四
電話 五一－一〇三一番

ペンソンオリエンテ

清潔な部屋にき持のよい食事
親切丁寧て實費主義職業紹介
借地及コロノの周旋通譯呼寄
歸國の手續もいたします

聖市タバチンゲーラ街十三

岩尾たね子

靴修繕

七村靴店

聖市ルアコンセレイロフルタード六六

一線に躍る人々

覆面冠者

カンポグランデの卷 2

赤嶺徳助君

ジョン赤嶺　カンポグランデではジョン君で通つてゐる　君が一昨年優秀の成績を以て此の地の中學を卒へるや球陽協會は金製のメダリヤを贈つて之を表頌した　即ち正規の課程を踏んで　中學を卒たものは實に君を以て嚆矢とするからである　今醫科大學に進む可く準備を急いでゐる　未だ若冠の君は已に同市の實業界に立つて青年實業家として外人の中に伍して語學が達者なだけに國民外交を一人で負つて立つてゐる　最初藥種店の見習から身を起し次第に產をなした　中學の課程も半は苦學の裡に了へた

白皙の青年ジョン赤嶺の前途は多忙である自重を祈る

與那覇徳君

偉軀堂々六尺豐かの與那覇君の事業を覗へば　如何に君が一方に積極的に押して進むと共に　必ず第二第三の備へを用意してゐるかゞよく分る

カ市より僅か五キロの地に農場を經營してゐるが　此の短距離は餘すものなく容易に然も有利に販賣し得ると誇つて居つた　地の利を占めた君の事業は正に復々式の經營法である

水量潤澤なる小川を利用して先づピンガーの釀造を試み手廣くカンナの栽培をなして黑砂糖の製造もしてゐる

栽培種目の如き君位大膽に思切つた遣口を試みるのはカ市に於て他に見出せぬ　然し君はソロバンをはづしてゐる様だが　必らず他方に手堅い兵法を忘れて居らぬ　其の報酬が今日の產をなしてゐる

一隅に清凉飲料水ガラナ、ガゾーザの製造をして居るカ市で君の手に成るガラナーを至る所で見た

宜保三郎君

聖州の北西線に　或はアキダワに嘗て轉じたこともあつたが今は大原野市のプント=マリヤコエロ街に瀟洒な診療所を構へ齒科醫として活動しつゝある

智識階級として青年の面倒もよくみるし　公共だん體の爲めにも骨身を惜まず盡して居る　私はカ市滯在中よく君が愛育せるパパガイヨが「歌を忘れたカナリヤは」の歌を暗唱する聲を聞いて　青葉蔭深き君の居にカ市を語り農を談じた　君位農業のすきな人は珍らしい　齒科醫としての單調な生活の裡に彩管を握り庭いぢりして趣味に生きて居る

山内昌榮君

町續きのシヤカラの內に納まつて養豚と果樹の栽培をしてゐる　し內に貸家も持つてゐると云つた恰好で君も物質的に酬ゐられてゐる一人である

山內君の養豚は全く趣味に終始してゐる君自身も豚飼は趣味がなければ成功するものぢやないと云つて居つた

素直に自己の所信を披歴する所に君の强い半面が覗へる

比嘉蒲助君

カしの確かに名物男の一人たることを失はぬ　古い人だけに顔見知の人も多い筈である

嘗て聖州のノロエテス線にも居つたと云ふが　今日ではカしの古參組の一人で納まつて居る

乘合自動車をやつてゐる關係から此附近の地理に明るく亦經濟的調査などに君に委囑して走り廻るに頗る便宜を得るので視察者の多くは君の厄介になる

君は自分の好きな人物とみれば　凡ての利害を超越して努力すると云つた美はしい半面を有してゐる

カしの沖繩縣人の中で毛色の變つた性かくを持つ一人である　君の半生は秘露亞國と相當に流れ歩いたが　今はカしと放るることの出來ぬ位に內外人間に緣故が深くなつてゐる　健在なれ

深夜のサンパウロ

São Paulo á Meia Noite

黑坊のダンスホール

ジャルジンの綠の葉蔭から漏るゝ白熱電燈の光は　ブラッサ　ジョンメンデスの客待ち自動車を弱く照して居る

ラルゴ　サンフランシスコに足を向けた記者は　町の辻から漏るゝジャズの調にひきつけられてたゝずめば　ソブラードのダンスホールには電燈がおうおうと輝いて　踏む靴音の調率が輕く彼の胸をそゝる

私は吸ひこまるゝ如く一階二階ショップのすい歩を踏みしめ階段を上つて行つた

音樂は高鳴し亂舞亂舞

見れば黑い塊が電光に黑光りして　黑人特有の腰が躍つて居る

フェジョン　ムラチニョの中に大豆を交へた形恰だ　私は黑い額に赤く塗つた紅　黑い顔をコンニャク色に塗り代へた安おしろいの香にむせり乍ら黑人獨特の臭氣の異香の中に融けこんで調子も何もあつたものになく亂舞した

黑さを誇る黑人國の亂舞の頂上　黑ばかりの自由さ　この時こそ黑の解放と　黑の强さとに　それこそ毛一本の遠慮もなく踊り廻る人達の天國に

解放と自由の空氣の裡に私の放逸を遠慮なく振舞ひ得る喜びにひたつた

何といふ放逸だらう　何といふ自由だらう　原色人の誇りを味ひつつあるのだ　交へぬもののみがひたり得る喜びである

▲この次ぎの日にも來て踊らうぢやありませんか

是非いらしやい

私は次の週間の木曜日の夕再び階段をすい歩にまかせて上つて行つた　見渡せば御前達の來る場所ぢやないといつた恰好の人達が　しとやかに然も御行儀よく踊つて居つた私は面喰ひ且つ失望して　すご〳〵と降りた

黑坊の踊る日はちやんと日がきめてあるらしい　歸りに約束したあの黑には珍らしい凉しい眼の若いモッサの別辭がまだ私の耳底に殘つてゐる

S記者

落葉籠

▲病院期成箱には各地にゆかしい挿話が澤山ある　カーザ東京の杉本氏は電話を借りに來た人に箱に二百レース投げ入れさせてゐる

サントスの日本人會館の箱には　米本書記が顧居の手數料を取らずいくらでもいゝから投げ入れさせてゐる

こんな風にして少しも無理をしないで　僅かだが美はしい心の發露が至る所に發揮されてゐる

▲シネ　オデオンに近頃見苦しい風體をした日本婦人が觀覽席を廻つて香水を撒きかけてゐるが　實に不快第一あの服裝では見ともないと外人が憤慨してゐる

オデオンはサンパウロ第一流のシネマである

調べて見ればカンナバールが近づいたので　或る香水製造工場が安い日當でそこらの日本娘を狩り出して廣告に使つてるのだつた

雇はるるものはいい氣なものかも知れぬが　全日本女性の爲めに潔くやめて貰ひたい　否斷然やめさせたい

もつとキレイな風采をした別嬪さんなら兎も角　あれでは大和撫子の耻さらしだ

▲リオに商工通信員が駐在して居るが　本人サンパウロにさつぱり姿を見せぬ紙の上の調杳なら別に費用をかけて業々しい肩書などつくる迄もない

サンパウロを見ずしてブラジルを語る資かくありとすればそれは眞のブラジルの姿じやない　もう數字を拾つたり新聞雑誌の切取翻譯だけなら民間で結構間に合ふ　一人位の貿易研究生をサンパウロに置いてもよい頭合だと思ふ　移民部と勸業部で事は足りて居るといふのか

和歌

友寄影泡

日曜の午後

とつ國の處女の姿あでやかに町に光れり日曜の午後

鍬のひゞき

陽光の强くあるらし鍬打てば赤土の色眼に痛く沁む

妹子と二人並びて鍬打てば心のどかに風の吹くらし

夕迫るころ

終日を業にいそしみすごやかに家ぢを辿る夕迫る頃

鍬肩に夕陽を西に見送れば感謝のこゝろ自ら湧く

機關誌月評

若人　特輯號

パ延長線青年聯盟

表紙のデザインは新らしい試みが力强く感じた

卷頭言はなかなか書きつらいものでまだ機關誌には感心するやうな卷頭言を讀んだことがない

文藝集

短歌　俳句

苑

双葉生の
は誇張のた
純眞そつ
たい
淺見氏
中に
民地數
針である
撰擇の餘
出でんと

」か
貰ひ
默の
は植
の一
〳〵
作の

カユ
デト
ピシノール軟膏

K. ARAGAKI
MERCADO DE VERDURA–COMPARTIMENTO N. 25
RUA BARAO DUPROT N. 31 SÃO PAULO
野菜仲買委託販賣　新垣亀　聖市青物市場內二十五號

貸寢台
親切　丁寧　寢室　寢具　清美
御出聖の節は宜敷御利用被下度御用命の程
西田盛
聖市　コンデサルゼーダス　二一
中矢商店下隣二軒目

トラホームには
タカ點眼藥

飜譯と法律事務
辯護士　カルロス・デ・モラエス・アンドラーデ
辯護士　ジョアキン・シルバ・ツートラ
◎◎ヂレイタ街七番三階
公證飜譯人　杉山英雄
Caixa 2975

ペンソンオガサワラ
聖市　ルアリーブレ　六

マリリア案內

製菓卸小賣
梅田友次郎
プレシデンテモラエス街七

バール
神原政太郎
マリリア驛前

御旅館
視察者に最も便利な參考資料も備へてあります
村上義雄
マリリア驛前　郵函二二

日本藥局
海老根喜重
サンルイス街

內外雜貨店
岡田太田商店
サンルイス街八三　郵函一六六

米國最新式齒科醫院
島田正吉
ドトール　アゴスト　ベレンテ街

內外雜貨
沖商店
アベニーダ　サンパクオ　ビダール

ガス溶接　修繕一切　鍛冶一般
道下兼太郎
ルア　サンルイス

日本式製麵所
原篤
ルア　サンルイス四五

建築請負指物
尾崎良太郎
ルア　サンルイス　四五

昭和七年度徵集延期ニ關スル告示

昭和七年度徵集延期關係者ハ左記事項心得ノ上。昭和七年一月三十一日迄ニ在帝國外徵集延期願又ハ在留申告書ヲ差出スヘシ

記

一、在帝國外徵集願

明治四十四年十二月二日ヨリ大正元年十二月一日迄ニ生レタル者ハ（即チ今回初メテ徵集延期願ハントスル者）在帝國外徵集延期願ヲ一月三十一日迄ニ差出スヘシ（書式參照）

二、在留申告書

既ニ徵集延期ノ許可ヲ受ケタル者ニシテ引續キ昭和七年度徵集延期ヲ願ハントスル者ハ在留申告書ヲ一月三十一日迄ニ差出スヘシ（書式參照　明治二十八年十二月二日ヨリ明治四十四年十二月一日ノ間ニ生レタル者）

但シ昭和七年十二月一日ニ年齡三十七歲ヲ過クル者ハ在留申告書ヲ提出スル要ナシ

三、在留申書告及在帝國外徵集延期願ノ「日附」ハ昭和六年十二月一日以降ト爲スコト　尙右書類ノ受付ハ便宜上十一月十五日ヨリ開始ス

四、在留申告書及在帝國外徵集延期願ハ直接管轄公館ヨリ本人ノ本籍地府縣廳宛四月十五日迄ニ到着スル樣發送スルヲ要スルニ付必ス一月三十一日迄ニ提出スルコト

五、期日後ノ願出ハ之ヲ受理セス　願書ハ正副二通送附スルコト

手數料送附ノ要ナキモ願書到着ノ通知ヲ希望スル者ハ返信料郵券二百レース同封ノコト

六、在帝國外徵集延期願及在留申告書ハ各管轄在外公館宛提出スルコト

七、在留申告書及在帝國外徵集延期願ノ樣式左ノ如シ

在留申告書

一　本人　氏名
二　本籍地　府縣郡市町村字番地
三　現在地　伯國州線驛耕地
四　初メテ徵集ヲ延期セラレタル年月日　年　月　日
〔不詳ノ場合ハ無記載モ便宜受理ス〕

右及申告候也

昭和　年　月　日

本人　氏名㊞

（證明餘白ヲ殘シ置クヘシ）

在帝國外徵集延期願

一　本人　氏名　生年月日
二　本籍地　府縣郡市町村字番地
三　在留地　伯國州線驛耕地
四　帝國內出發年月　年　月　日港出發

右ノ通帝國外ノ地ニ在留中ニ付兵役法第四十二條ニ依リ徵集延期相成度候也

昭和　年　月　日

本人　氏名㊞

聯隊區徵兵官　殿

（證明餘白ヲ殘シ置クヘシ）

在サンパウロ　日本總領事館
Consulado Geral do Japãocaixa postal 1167SPaulo
在バウルー　日本領事館
Consulado do Japão caixa postal A Baurú
在リオ・デジヤネイロ　日本領事館
Consulad do ojadão caixapostal 30 Rio de Janeiro
在リベロンプレト　日本領事館分館
Cónsulad do ojapão caixapostal 144 Ribeirão Preito
在サントス　日本總領事館出張所
Consu ad ﾉ do Japão caixa posa 666 Santos